

2025. 5. 28

【イベント報告】サンクゼールの森 ネイチャーウォッチング 2025 「学ぶ・調べる」をテーマに 第10回目の開催

「久世福商店」、「St. Cousair（サンクゼール）」などの専門店を全国に約 180 店舗展開している、食品製造小売企業（食品 SPA）の株式会社サンクゼール（本社：長野県飯綱町/代表取締役社長：久世良太）は、2025 年 5 月 24 日（土）、長野県信濃町にあるオフィス周辺に広がるサンクゼールの森にてネイチャーウォッチング 2025 を開催しました。



参加者で記念撮影



木の上にいる野鳥・ホオジロを観察



採取してきた葉の種類を調べる



子どもたちは夢中で虫採り

過去最大の約 50 人が参加し、子ども連れで賑わう

ネイチャーウォッチングは、2016 年よりサンクゼールパートナー（従業員のこと、以下パートナー）とその家族向けに開催され、今回、第 10 回目を迎えました。当日は約 50 名が参加し、パートナーの子どもたちも大勢参加しました。イベントは参加者全員での交流ゲームからスタート。和やかな空気の中、信州大学森林生態学研究室 井田秀行教授らのガイドで、それぞれのコースごとに森へと出発しました。

5つのコースでサンクゼールの森を【学ぶ・調べる】

参加者は事前に選んだ5つのコース（葉でわかる樹木、鳥を調べよう、水辺の水質と生きものを調べよう、森林生態学チャレンジコース、子どもプログラム）ごとに森で1時間半ほど調査・散策をしました。

「鳥を調べよう」では、20種類の野鳥のさえずりと姿を確認。子どもプログラムでは「みつけて！つかまえて！」をテーマに虫取り網と虫かごを手にとり生き物探しへ。会の終わりには捕まえた虫などについて先生の解説を受けました。大人も子どもも、植物や生き物との触れ合いに心癒されるひと時を過ごしました。

多様な植物や生き物が暮らしている「サンクゼールの森」の魅力を知ること、もっと森や自然について知りたい、という思いが湧いてきます。この森と共生し、守り、そして未来へ繋げていく大切さを感じたイベントとなりました。サンクゼールはこれからも森林保全活動を一層推進してまいります。